



Business Literacy

プロジェクトマネジメントの基礎知識

東京デザインテクノロジーセンター専門学校 講師 石川敢也

Project Management

▶ プロジェクトマネジメント

- ▶ プロジェクトを成功させることを目指して行われる活動のこと。プロジェクトを構成する各活動の計画立案、日程表の作成、および進捗管理が含まれる。

▶ 内容

- ▶ プロジェクトマネージャ、PMBOK
- ▶ プロジェクトスコープマネジメント
- ▶ プロジェクト人的資源マネジメント
- ▶ プロジェクトタイムマネジメント
- ▶ ナレッジ・マネジメント
- ▶ プロジェクトコミュニケーションマネジメント



Project／Task

- ▶ プロジェクト
 - ▶ 何らかの目標を達成するための計画を指す。
 - ▶ その計画の実現のためのタスクの実行までを含めて指す場合もある。
- ▶ タスク
 - ▶ ひとつの組織、グループ、個人が実行する短期的な活動。
- ▶ プロジェクトマネージャ
 - ▶ プロジェクトの計画と実行において、総合的な責任を持つ職能あるいは職務。

Project Management Body of Knowledge

▶ PMBOK

- ▶ プロジェクトマネジメント協会(PMI)が発行する、「プロジェクトマネジメント知識体系ガイド(A Guide to the PMBOK)」。

▶ PMBOKガイド

- ▶ プロジェクトマネジメントの知識体系の国際標準。
- ▶ ソフトウェア開発を含む多様なプロジェクトで適用できるマネジメントの基盤を提供している。
- ▶ 第5版では、47個のプロセスを、幅広いプロジェクトに適用可能な5個の基本的なプロセス群と10個の知識エリアに分類している。

Project Integration Management

- ▶ プロジェクト統合マネジメント
 - ▶ プロジェクトマネジメントにおけるプロジェクトマネジメント知識エリアのひとつ。
 - ▶ プロセスを相互に調整したうえでプロジェクトとしての目標の達成を図る活動。
 - ▶ PMBOKでは、下記の三つのプロセスで定義している。
 - (1) 計画の策定
 - (2) 計画の実行
 - (3) 統合変更管理の

Project Scope Management

- ▶ プロジェクトスコープマネジメント
 - ▶ プロジェクトにおける作業の範囲を明確にするとともに、作業の抜け落ちや余剰を防ぐことで、目標達成を図るプロセス。
- ▶ スコープ
 - ▶ プロジェクトが提供するプロダクト、サービスなどの総体。
 - ▶ 成果物スコープ
 - ▶ プロジェクトにおいてどのような成果物を作成すればよいかを定義したもの。
 - ▶ プロジェクトスコープ
 - ▶ 成果物スコープを元に作成される、規定された特性や機能をもつプロダクト、サービスなどを生み出すために実行する必要がある作業。

Work Breakdown Structure

▶ WBS

- ▶ プロジェクトマネジメントで計画を立てる際に用いられる手法のひとつ。
- ▶ プロジェクト全体を細かい作業に分割した構成図。

▶ アクティビティ

- ▶ プロジェクトのワークパッケージをより小さく、よりマネジメントしやすい単位に分解したもの。

▶ ベースライン (Baseline)

- ▶ 計画された基準値のことで、実績と計画を比較することによって、プロジェクトの進捗が順調か否かを判断できる。

Project Human Resource Management

- ▶ プロジェクト人的資源マネジメント
 - ▶ プロジェクトのステークホルダを、プロジェクトの目的達成のために効果的に活用するための活動。
 - ▶ PMBOKでは、(1)組織計画、(2)要員調達、(3)チーム育成の三つのプロセスで定義している。
- ▶ PMO (Project Management Office)
 - ▶ 組織内における個々のプロジェクトマネジメントの支援を横断的に行う部門や構造システム。
 - ▶ 組織における個々のプロジェクトマネジメントの支援を行う。

Human Resources Development

▶ 人材開発

- ▶ 知識(Knowledge)、スキル(Skill)、態度(Attitude)を様々な形で付与することで、当該人材のパフォーマンスを向上させること。
- ▶ 知識付与の側面が強いものを教育、スキル開発の側面が強い場合は訓練といった名称で使われている事が多いが、実際には明確な区別はない。
- ▶ 実施される組織、内容、形態によって、研修、講座、講義、講習、実習、演習、OJT、eLearning、キャリア開発など、様々な形、呼称で展開されている。

– Wikipediaより引用・抜粋・編集

Project Time Management

- ▶ プロジェクトタイムマネジメント
 - ▶ 納期を守るための管理。
 - ▶ PMBOKでは、下記の五つのプロセスで定義している。
(1) アクティビティ定義、(2) アクティビティ順序設定、
(3) アクティビティ所要期間見積り (4) スケジュール作成
(5) スケジュールコントロール
- ▶ PERT (Project Evaluation and Review Technique)
 - ▶ プロジェクトの完遂までに必要なタスクを分析する。
 - ▶ PERT図は、線表を矢印で相互接続した「アローダイアグラム」である。

Project Cost Management

- ▶ プロジェクトコストマネジメント
 - ▶ 承認された予算以内で完了させるための必要な作業の集まり。
 - ▶ PMBOKでは、(1)資源計画、(2)コスト見積り、(3)コストの予算化、(4)コスト・コントロールの四つのプロセスで定義している。
- ▶ プロジェクトリスクマネジメント
 - ▶ リスクを識別し、分析し、対応するための系統的なプロセス。
- ▶ リスク
 - ▶ ある事象の変動に関する不確実性。
 - ▶ プラスの影響、マイナスの影響どちらも与えるものとして、「Hazard」と区別される。

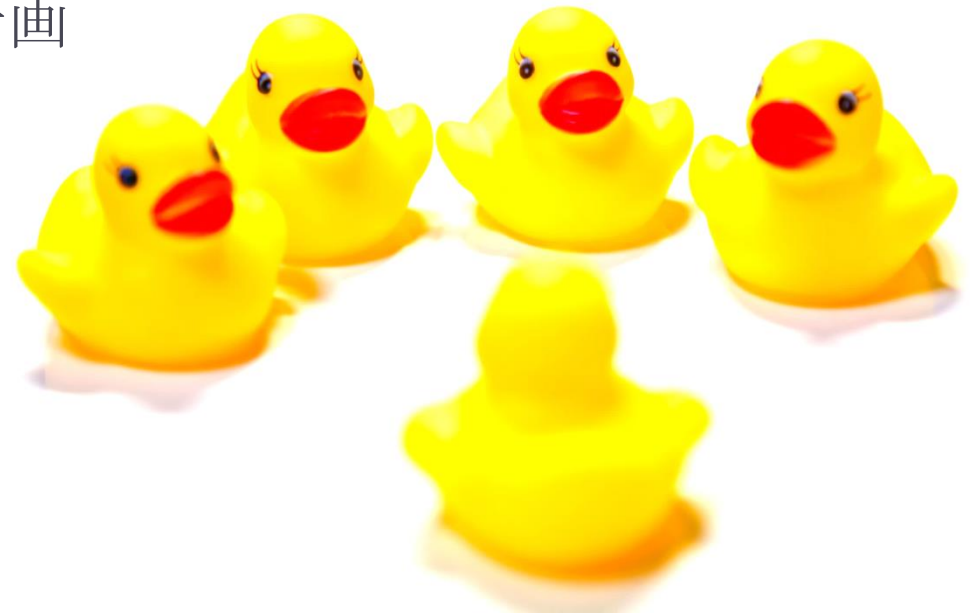


Project Quality Management

- ▶ プロジェクト品質マネジメント
 - ▶ 成果物を与えるニーズに対する満足を実証するために、品質目標、品質に対する責任などを決定するプロセス。
- ▶ プロジェクト調達マネジメント
(Project Procurement Management)
 - ▶ 外部から物品やサービスを取得する際に、その引き合いから契約完了までをマネジメントするプロセス。
 - ▶ PMBOKでは、(1)調達計画、(2)引き合い計画、(3)引き合い、(4)発注先選定、(5)契約管理、(6)契約完了の六つのプロセスで定義している。

Project Communications Management

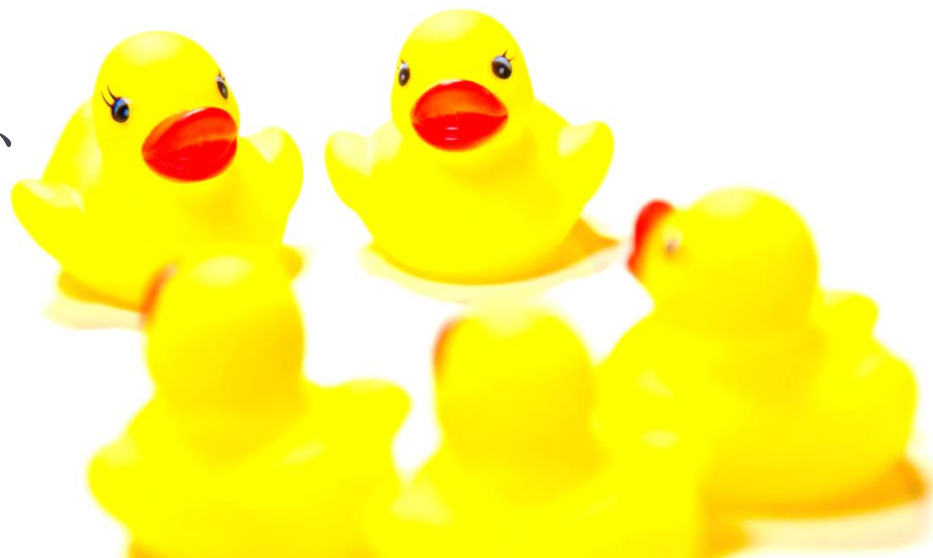
- ▶ プロジェクトコミュニケーションマネジメント
 - ▶ プロジェクトを成功に導くためにステークホルダの間で、個々の考えや共有すべき情報の流通を密接にするプロセス。
 - ▶ PMBOKでは下記の四つのプロセスで定義している。
 - (1) コミュニケーション計画
 - (2) 情報配布
 - (3) 実績報告
 - (4) 完了手続き



Knowledge management

▶ ナレッジ・マネジメント

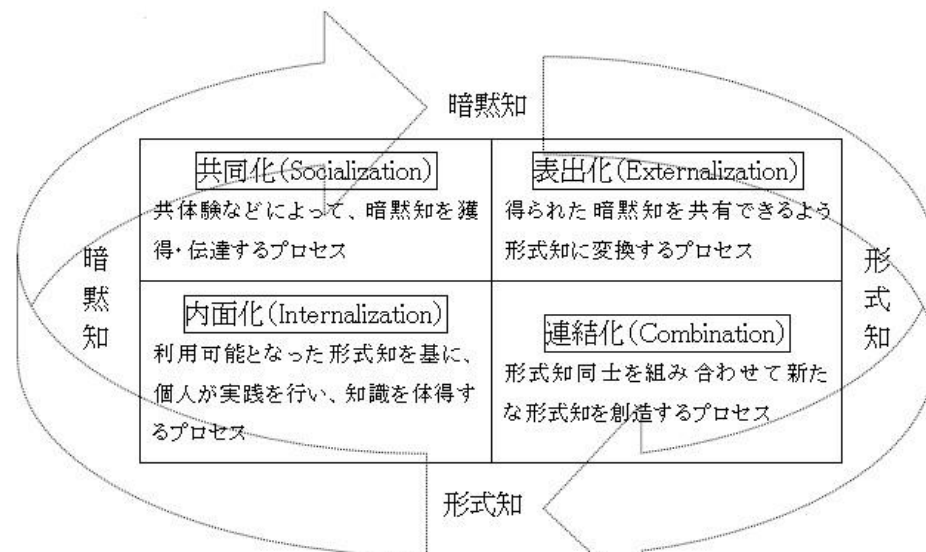
- ▶ チームや個人が仕事を通して得ながら蓄積される知識の価値に着目して、それを積極的にマネジメントに生かそうとする手法。
- ▶ 個人やチームに蓄積された知識を暗黙知としてデータベースに蓄積し、体系的な形式知に変換して、組織の共有財産として活用することを目指す活動。



SECI model

▶ SECIモデル

- ▶ 野中郁次郎教授らが示したプロセスモデル。
- ▶ ナレッジ・マネジメントの基礎理論として知られる。
- ▶ 知識の共有や活用によって優れた業績を挙げている「知識創造企業」がどのようにして組織的知識を生み出しているかを、共同化 (Socialization)、表出化 (Externalization)、連結化 (Combination)、内面化 (Internalization) のプロセスに分類し、知識を体得するプロセスを解明している。



引用: 野中郁次郎、竹内弘高、梅本勝博「知識創造企業」

お疲れさまでした！

